

みつばちの郷



にしおとしや

西尾 利也

店長

養老町生まれ、養老町育ち。自分にとって「はちみつ」や「はちみつづくり」とは、「次世代につなげていきたいもの。次の世代の担い手やお客様、地域の方々に、みつばちと蜂蜜はあっていい、あった方がいいと思ってもらいたい」と、やわらかな笑顔で話す。



はちみつと平和。



FSP(フレンドシップパートナー)って？

養老町公式ファンクラブである『YORO SUPPORTER WORLD』に入会した会員と一緒に養老町を盛りあげていくお店や企業です。FSP登録店舗で会員証を提示するとお得にお買物や飲食が楽しめます。YSW公式HPにて登録店舗を紹介しています。
<https://www.town.yoro.gifu.jp/docs/2022031700023/>

Q、すごい数のみつばち!! さすがに恐い!!

ははは、恐がりすぎ(笑)
僕なんて、2、30回は刺される覚悟でやってるよ(笑)

Q、カメラにみつばちがとまるから、シャッターが押せません!

養老にこんな場所があったなんて、今まで知らなかったでしょ?

養蜂における「はちみつづくり」はみつばちづくりだなと思います。みつばちは暑さに弱いので、6月になると猛暑の岐阜を脱出して、北海道に移動します。トラックに巣箱ごと載せて移動するんですよ。

そして冬の前にもまた岐阜に戻ってきて、真冬になったら、今度は三重県熊野市に移動します。黒潮の暖かさや海の放射熱があり、菜の花も早めに開花するので、みつばちにとって良い環境なんです。

Q、みつばちについて、おもしろい話が聞きたいです!

女王蜂は基本的に巣に一匹います。女王蜂の持つフェロモンは、メスである働き蜂の産卵能力を制御し、育

店内で注文できるソフトクリームははちみつかけ放題!!



児やはちみつ集めに集中させることができるんです。

働き蜂も女王蜂もオス蜂(何もしない)も、それぞれの役割を担い、役割を果たし合っている状態を見ると、平和だなと思います。

この平和を長続きさせることが養蜂家の腕ということになります。
・・・おもしろくないな(笑)

Q、とってもユニークな捉え方で面白いです! はちみつづくりで大切にしていることは何ですか?

感謝することかな。

蜜源となる花があれば、あとは「よいみつばちを準備したので、お天気さん、よろしく願います」と祈ります。

そして、糖度が78以上になっているようにみつばちが巣房(ミツバチの巣の中にある六角形の小部屋)に蓋をするまで待ったら、みつばちを集めてきて巣房に貯めたものを遠心分離機で回します。

最後に「ありがとうございます」と手を合わせるだけです。

みつばちの郷

住 養老郡養老町橋爪1553-9

☎ 0584-34-2617

SUPPORTER特典

ソフトクリーム50円引き

(1枚で4名まで)

※内容は取材当時のものです。

Q、SUPPORTERの皆さんに一言お願いします。

はちみつが楽しめる地域一番店を目指しています。養老にお越しになられたら、ぜひ、はちみつかけ放題ソフトクリームを食べに来てください。